

# みたか議会だより

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249  
〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号  
三鷹市議会ホームページ  
<http://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>

第244号

平成16年5月2日

## 平成16年第1回定例会

2月26日～3月25日

## 平成16年 第1回臨時会

3月31日

議案	審議 件数	可決・ 採択	否決・ 不採択	継続
意見	34	34	0	0
書願	11	7	4	0
請願	10	4	4	2

第1回臨時会では、議案3件が可決された。

主な  
内容

- 2 面……可決された議案（1面からのつづき）
- 3 面……平成16年度予算の概要、意見書
- 4 面……予算委員会（総括・付帯意見）
- 5 面……新年度予算に関する代表質疑
- 6・7 面……一般質問
- 8 面……議案等の審議結果

# 平成16年度予算を可決

## 一般会計予算は実質0.4%の増

三鷹市議会は、平成16年第1回定例会を、2月26日から3月25日までの29日間にわたって開催した。この定例会では、初日、2日目に17人の議員による市政に関する一般質問が行われ、議案34件、意見書7件を可決、請願4件を採択し、会期を終えた。

今定例会では、市長から、平成16年度の予算案や国民健康保険税の改定、農業公園の設置などに関する議案の提案があった。このうち、清原市長の就任後初の本格予算として編成された新年度予算案については、予算審査特別委員会に一括して付託され、審査が行われた。

また、第1回臨時会を3月31日に開催し、市税条例の改正や農業公園の指定管理者の指定に関する議案など3件を可決した。



これからの公営住宅施策の中心施設に  
…入居の始まった市営大沢住宅(上)  
地域開放型集会施設(右)  
芝生による屋上緑化(左)

### 自主的・自立的な 自治体経営の取組みを

平成16年度の一般会計は7つの特別会計の予算案は、3月4日に予算審査特別委員会に付託され、延べ8日間の審査を経て、25日の本会議で委員長の報告どおり、それぞれ原案が可決された。

平成16年度予算は、一般会計の総額が、593億8,116万7千円となっている。住民税等減税補てん償の借換えに伴う重複計上を除いた実質的な比較では、前年度比0.4%の増である。これは、過去10年間で平成15年度に次ぐ小さな予算規模である。また、各特別会計を合わせた予算総額は、988億7,649万6千円であり、前年度比3.9%の増となるが、住民税等減税補てん償を除くと、実質0.4%の減である。

平成16年度は、清原市長が就任後初の本格予算によって施策を行う年となる。この予算編成にあたっては、第3次基本計画の改定「行財政改革アクションプラン2010」の策定、そして自治基本条例(仮称)の制定という、「3つの改革の柱」を示している。また「第3次基本計画」の4つの最重要プロジェクト、「バリアフリー

### 予算審査特別委員

- ◎金井 富雄(政新クラブ)
- ◎水原 美代(公明党)
- 緒方 一郎(公明党)
- 伊藤 治重(政新クラブ)
- 伊藤 俊明(政新クラブ)
- 杉本 英樹(市民の党)
- 中村 洋(民主市民連合)
- 谷口 敏也(民主市民連合)
- 森 徹(日本共産党)
- ◎委員長 ○副委員長

### 平成16年度予算規模

一般会計	593億8,116万7千円
特別会計	
国民健康保険事業	127億3,658万3千円
下水道事業	30億3,863万3千円
再開発事業	16億6,661万9千円
老人医療	119億3,003万6千円
老人保健施設事業	3億8,562万8千円
介護保険事業	71億3,649万1千円
受託水道事業	26億 133万9千円
総計	988億7,649万6千円

### 「三鷹市老人憲章」を廃止し 「みたか高齢者憲章」に

#### 組織条例の一部改正 安全安心課などを設置

今定例会で、市長から「みたか高齢者憲章」の提案があり、厚生委員会に付託、審査のうえ、3月25日の本会議で可決された。

この議案は、現行の「三鷹市老人憲章」を廃止し、「みたか高齢者憲章」を制定するものである。「三鷹市老人憲章」は、昭和47年に、これから到来する予想される高齢化社会に向け、その基本理念を謳(うた)うという観点で制定された。

今定例会で、市長から「三鷹市組織条例の一部を改正する条例」の提案があり、総務委員会に付託、審査のうえ、3月25日の本会議で可決された。

今回の改正により規定が整備されるのは、主に次の理由である。第1に、市民の意向を的確に把握し、政策決定に反映させるため

「みたか高齢者憲章」は、高齢者自身の選択に基づき、高齢者が地域社会の中で誇りをもち、自ららしく生活していく高齢社会の基本理念を謳(うた)うこととしたものである。なお、今定例会では「みたか高齢者憲章について」とする請願が提出されており、厚生委員会で審査し、3月25日の本会議では採択となった。

### 国民健康保険税の改定

今定例会で、市長から「三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例」の提案があり、厚生委員会に付託、審査のうえ、3月25日の本会議で可決された。

平成14年10月に実施された医療保険制度改正により老人保健の対象年齢が引き上げられ、医療費の単価の高い前期高齢者(70歳以上75歳未満)の分を国民健康保険で負担することになった。また、国民健康保険の被保険者数も増えており、医療費は今後も増加傾向にある。さらに、介護保険の第2号被保険者(40歳以上65歳未満)に係る介護納付金も、介護サービス

### 国民健康保険で 出産資金の貸付け

#### 人事

今定例会で、市長から「三鷹市国民健康保険高額療養資金貸付基金及び出産資金貸付基金条例」の提案があり、厚生委員会に付託、審査のうえ、3月25日の本会議で可決された。

この議案は、現行の「国民健康保険高額療養資金貸付基金」の貸付対象に出生資金を加えることに伴い、基金の名称を改めるとともに、条例名を「三鷹市国民健康保険高額療養資金及び出生資金貸付

#### 表彰

去る2月17日、東京都議会議員から、長年地方自治に功績のあった議員が表彰された。(議員在職20年以上表彰)

岩田 康男 野中かず江(前議員)